

国際交流員マシアスのコラム

●ベーシック・インカム

皆さん、毎月10万円を国からもらえるようになったら、と想像してみてください。もしそうなったら、どうしますか？

仕事を辞めて、ずっとソファアに横になって過ごしますか？ベーシッターやヘルパーを雇いますか？旅行や趣味、家族との時間に使うこともできますね。

ドイツを含む多くの欧州諸国では「ベーシック・インカム」という制度について、長い間、議論されています。「ベーシック・インカム」とは、収入額や資産に関係なく、国から国民全員に支給される必要最低限の生活を保障するお金です。「ベーシック・インカム」が実現すると、これまでの失業手当や生活保護などの社会保障にとって代わるので、市役所での手続きや審査も必要なくなります。国から一定のお金をもらえることで、収入が低くても興味のある仕事を選んだり、ボランティア活動に参加できるようになったりするかもしれません。

これらは、「ベーシック・インカム」のメリットの一つですが、



デメリットもあります。

例えば、お金をもらえることで働く意欲がなくなると、怠け者になってしまふ心配があることです。しかし、実際に社会にどのような影響を及ぼすのかは、やってみたいとわかりません。

ドイツには、毎月2〜3人がランダムに選ばれ、月額10万円の「ベーシック・インカム」が1年間もらえるというプロジェクトがあります。私は、その宝くじのようなプロジェクトに早くから参加

していましたが、選ばれませんでした。

もし私が選ばれたら、身体障がい者施設で子どもや大人のために英語と体育の教室を開きたいと思っています。

フィンランドでは、2017年1月から、ランダムに選ばれた2,000人の失業者に「ベーシック・インカム」を支給するという実験をしています。この実験で、お金をもらった人がどんな行動をとるのが分かります。最低限のお金はもらえるのだからと働かなくなるのか、それとも気持ちに余裕を持って働けるようになるのか。

皆さんは、この政策についてどう思いますか？

日本で「ベーシック・インカム」が実現したらどうなるのか、考えてみませんか。



国際交流員マシアスによる ママパ・Englishサロン

市国際交流協会では、子ども連れの方でも気軽に参加いただける英会話サロンを毎月開催しています。

国際交流員のマシアスさんと一緒に、遊びながら気軽に英会話を楽しんでみませんか？もちろん、大人の方のみの参加もOKです。子ども好きの方や外国人の方も大歓迎です！

■日時

①6月7日(木)

午前10時〜11時

②6月21日(木)

午前10時〜11時

■場所

薬師寺コミュニティセンター

■参加費

無料

ただし参加者は国際交流協会に入会していただきます。

年会費1,000円

■定員 10名

■申し込み・問い合わせ先

下野市国際交流協会事務局

(市民協働推進課内)

☎(32)88887

PC・スマホ
市ホームページ



■人口と世帯 (5月1日現在)

人口/60,135人(+51)、男性/29,835人(+38)、女性/30,300人(+13)、世帯数/23,847世帯(+133)

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課☎0285(32)8886情報広報グループまでご連絡ください。

TAKE FREE

